

【刊夕】日四十月四



定價 一圓 郵費 五角 廣告 五圓
 發行所 東京市本町一丁目
 印刷所 東京市本町一丁目
 電話 三六三〇

花祭りと釋尊傳

桐原英純

▽はしがき

野も山も花に彩られた四月八日の花祭りが近づいて参りました、都も鄙も津々浦々にいたるまでこの日はお寺参りをして法話を聞き甘茶の供養を受けます、この日は申すまでもなく二千五百年前の今月今日に中印度迦毘羅國の藍毘尼園においてお釋迦様のお生れ遊ばしたであり、それでの尊い日を記念するために釋尊の御一代を述べさせて頂きたいと存じます

▽釋尊の傳記

今から二千五百年前と申

も す べ

波 邊 何 鳴

もんべの子よき頼もちてなまれし
 頼赤きもんべいの子の雪を來し
 辭して去るもんべいの妓や雪やます
 枯野空星瞬きて暮れむとす
 牙ゆる月に樹々こまごまと影もてり

しますと、日本の神武天皇様が御即位遊ばされて間もない頃でありまして、日本には未だ文字などは勿論ありませんでした、佛教と共に文字が日本に傳はつたのはそれから三百年と千年後の欽明天皇の十三年であり、その頃印度にはそれより八百年ほど前にバビロニアから文字が入つてゐたといはれますけれど、單に領收書を書く程度のもので國より今日考へてゐるやうな完全な文章体のものでなかつたことと思はれます、それで釋尊の傳記と申しましても、その當時に後世に遺すつもりで記述したものがあつた譯でなく、いづれの史實を綜合し經典によつて傳へられてゐるので、それから年代等については相當の

異説もあります

お釋迦様の御尊像に致しまして、一体そのお姿として考へらるゝ御風格は佛畫や佛像などによつて、何人の頭にも凡そ一定したお姿を思ひ浮べることが出来ませんが、二千五百年前の印度には固より寫眞術のあらう筈なく佛滅後八百五十年から一年頃までの間に中印度アヂアンタ窟寺院の壁畫に彫りつけられたものが釋尊像としての最古のものだとして今日に傳へられてゐます

佛傳として最古のものは佛滅後六百年頃に中印度に出世した馬鳴菩薩といふ詩人の大學者が五字句の偈頌つまり詩文をもつて釋尊の降誕より御八滅までも書きつらねました、菩薩が興に乗じ自ら踊躍しつゝ書いたといはれるもので殊に釋尊が三千の宮女を従へて歡樂をほし、いかにせられたる王宮生活の如きは、そのまゝ記述すれば日本でなら發賣禁止になる程度の深刻細かなものであるとして古來有名であります

移轉御披露
 季節 鳥料理
 かば焼 は

今が一番美味しいときです

ぜひと一度御試食下さい

出前迅速 魚 榮

電話四二四番

鳥料理

末廣

番一二四電

國産セイコー腕時計

抽籤附特賣!

クローム側腕時計八圓半ヨリ

金側全十七圓半ヨリ

- 一等 16形ブラチナ側腕時計 市價 百十圓
- 二等 16形十八金側腕時計 六十二圓
- 三等 OS製扇風機 同 二十六圓
- 四等 OS月光裏鈴目覺同五圓
- 五等 OS硝子置足付同三圓

特賣期間 六年五月卅一日迄

其他貴金屬、時計新値下品澤山 修繕値下 勉強を生命と致します

鐵道省御用 金光堂時計店

隣に貸し家あります 平五 電話一九五

時下春風駭蕩の候各位益々御清榮之段奉賀候
 陳者今回磐城共濟病院新任院長として醫學博士石山謙郎氏來任に付歡迎會相催し候間御多忙中恐入候へ共御賛成御出席被下度願上候
 追而準備の都合も有之候間得賛成の方は共濟病院や賀澤忠治氏宛仰願上候

日時 四月十五日 午後五時
 場所 住吉屋本店
 會費 金壹圓五拾錢
 四月十三日

發起人 (いろは順)

- 井上茂作 萩原義雄
- 小田吉治 野崎滿藏
- 山崎與三郎 木村清治
- 諸橋久太郎

無代進呈

- 佛敎書籍佛敎佛具總目錄
- ハガキにて申込次第無代進呈
- 創刊十年旬刊「日本佛敎新聞」實物近刊號
- 往復ハガキにて御申込次第送呈
- 日本佛敎新聞社各地支局長募集
- 賞費參拾錢御送金次第契約内規等
- 即日より就業の一切書類を急送す
- 佛書佛畫類取次販賣代理店募集
- 賞費貳拾錢御送金次第御原價表等
- 即日より開業の營業書類一切送る
- 袖珍卷物九字呪文秘法 (送料共金廿錢)
- むかし太公望や諸葛孔明がこの九字の秘法にて來た謂はゆる九字を切るの秘法にして珍重され
- 時にこれを用ふれば妖魔怪異を平らげ危難を免れ強敵對者をも屈すると傳へらるゝもの
- 東京神田今川小路二の二

創刊十年 日本佛敎新聞社

振替東京一五八六〇番

健胃 胃腸之友 小野常治謹製

電話四〇〇番

組閣の大命若槻氏に

拜受する事に決定

民政黨總裁若槻男は本日午前九時官中よりお召しに接し同十時半謹んで参内組閣の大命を拜受する事になった

内閣は一部改造

組閣の大命を拜受せる若槻民政黨總裁は直ちに閣員の顔ふれ決定に着手し

商工大臣 櫻 内 行 雄
拓務大臣 原 脩 次 郎
陸軍大臣 南 一 郎

と發表其他の閣員は何れも居座りの模様である因に内閣書記長は川崎卓吉氏である

延長内閣の出現は

炭界に影響がない

警城炭礦運輸課筒井氏は民政黨延長内閣の出現に關し「延長内閣の出現に伴ひ新鮮味がたらされるであらうと希望を有つてゐる、現今の状態では自力本願で行くのが最も肝要のときであるから延長内閣の出現は差當り炭界の經濟的方面に何等影響をもたらさないであらう」と語つた又坑夫某君は「たれが内閣をとつてもいゝからもつと景氣がよくなればよいと語つた

滿鮮土産談(三)

川崎 小鳥

◇また大連市では泥棒市の稱ある小盗見市場を見た折好く警邏中の日本人巡查が、同行の滿鐵社員を知り

ついで賣物になつて居るから、商品の多くは盗品だ、持ち込まれた盗品が二三文で、此の市場商人の手に渡り、店頭にさらされる事になる、だから昨日盗難に遭遇して、今日此の市場に來て見れば、夫れが賣りに出されて居るといふ

◇市場の處々に、廣場がある、其處には支那人の香具師が多数の人々を集めて手品等を見せて居る、奇妙な聲で恐喝つて居るのを、何かと思つて近づけば、カラクリ眼鏡である、支那の子供達が飴玉を貰つて、喜びながら眼鏡に鈴なりになつて居た

合ひであつた爲め、此の警官の案内で限なく市場内を歩き廻る事が出来た
◇此處は、家具類や衣類其他ありとあらゆる道具類を、賣り捌く店が並び立つて一廓を爲して居る、おそらくどんなものでも、此處へ來れば無い物はない、それこそ、繩の切れツ端からお白粧の空き瓶迄、正札が内地では見られぬ一種の奇

今日話

◇お座敷の柱にしみが出たとき、杉などの柔かい材のものは水雑巾で拭いてはなりません、しみはその點だけ水をつけ紙を當てその上から焼燉を當て、取ります、それは熱で吸収するのです
◇ペンキ塗の戸棚や窓縁の汚れ、手垢で汚れたものは洗濯石鹼をブラシにつけ、それで軽くこすつてとりまます、または揮發ブラシを使つてもよくとれます
◇瀬戸物の保ちをよくするには、瀬戸物を求めたら使ふ前に一度鹽水の中に入れて徐々に煮ると保ちがよくくなります

一シクタ

てえ終を票投氣人

本社主催の郡下タクシ界人氣投票に高点を以つて當選した「三九二」及「旭」

三九二タクシは平町一丁目松崎安氏の經營でシボレー三臺及びA型フォード觀である、寧ろ不思議な存在の一つとして、旅行者の眼を見張らしめずに置かね

高坂坑から長橋迄

五哩の長距離競走

警炭陸上競技部で

石城郡内郷村宮警炭礦陸上競技部では来る二十九日天長節の佳辰を卜し五哩のマラソン競技大會を開催する事になつたがそのコースは同礦高坂坑グラウンドより平町長橋町までの國道を往復するものであると

兩村養蠶講演

石城郡永戸、高久兩村の養蠶講演會は二十日高久、二十一日永戸小學校に行ふ講師は小野新町蠶業試験場長堀口寅三、久之濱支部長小林一二三の兩氏である

平町人口動態

平町に於ける去る三月中の出生

一臺が客の求めに應じて縦横に馳驅して居る、松崎氏は元機校商であつたが東京大震災の際上京し焼土と化した震災跡を自動車走り廻る其の神速を見て、今後の交通機關は自動車が重要な位置を占めるに至るであらう事を痛感し平町に於て此の業務を開始すべく固く決意する處があつた、然るに同年軍用自動車隊が石城郡に行軍し來つた際川前村に於て雨上りの悪路に斷崖から墜落して負傷者を出した椿事が持ち上つた爲め親戚や知己の多くは此の業雜多支那色を濃厚に描き出して居る

の危険なるを説いて極力營業開始を断念する事を追つたのであるが氏は優秀な車臺と卓越せる技術を以つてすれば決して危険なしとの確信強く大正十五年四月營業を開始し華々しく斯界に打つて出で爾來七ヶ年を闊し業界の信用篤く現在平四倉及び小川間乗合自動車組合長であると共に本縣自動車協會平支部の役員であり今では一平二郎の兩子息が家業を補け責任を帯びて實際の運轉に従事し其他の運轉手何れも粒選りの腕達者として殆んど事故を惹起

する事なく業務益々進展！今日の隆盛を來し正に斯界人氣の焦点にあり本社の投票に無慮一萬七票を獲得して断然第一位を占むる又故なしとせず將來の活躍を一般から期待されて居るが松崎氏は將來同業結束大同團結し一大タクシ會社を出現せしめ石城の交通文化に大なる貢獻を果すべく是れを唯一の理想として突進し度ひ企圖を胸の中に抱藏して居るとの事であるから同氏今後の活躍振りは蓋し見ものの中のであらう

磐城土産 鯉節と 鹽から 配達敏速



魚問屋

最 志 優 最 平 賀 日 大 最 命 本 店 日 理 大 代 最 平 榮 生 本 店 日 理 大 代 最 平 榮 番 三 一 二 電 目 丁 四 平

戸籍事務打合 平區 裁判所管内各町村戸籍事務打合せ會は十五六の兩日午前九時から平町第一小學校講堂において戸籍事務一般の打合せをなす

看護婦急派の求めに應じます

平町南町 平看護婦會 電話三〇七番



大勝園

今年小學卒業ノ方店員募集ス委細面談優遇ス

三井男の偽子息は 詐欺の常習犯

平署の嚴重な取調べに 泥を吐き初めた

去る八日湯本町山形屋旅館に於て逮捕された三井男爵の子息と自稱の東京府下千駄ヶ谷町千駄ヶ谷四二三生れ當時住所不定無職前科一犯三井歌丸事澤田七郎(三)は平署の嚴重なる取調べの結果去月二十七日當時雇はれて居た泉村佐藤権兵衛が東京市淺草區橋場町第一商業會社の重役であるを奇貨として小名濱町本町小磯元藏が同會社の未拂込株券百五十圓を百圓に決濟するから至急拂込んでくれと稱し受領書を偽造騙取したが又同月三十日權兵衛が泉村田邊金彌へ十五圓を貸與してあるのを督促し横領費消してしまつた外未遂三件を自白に及んだので十四日一件書類と共に送檢した

比佐代議士の 參與官實現運動

當然の順序として 石城から昨日大舉上京

若槻男の後任總裁決定と同時に中央政界はいよいよ急進を告げ閣員の顔觸れに多少の更替あるものと觀測されてゐるので各支部共これにために非常な混雜を來しそれぞれ對策を講じつつあるが石城郡民政部會でも前回參與官の下馬評あつた比佐昌平代議士が今回は當然參與官たるの順序であるからと結束之が實現運動のため各幹部は連袂昨十三日上京した

一二歳駒競賣

三割方の暴落

石城産馬畜産組合では十日から三日間同郡田人村大字黒田で二歳駒競市を開いた出場馬百八頭で最高七十一圓最低十五圓平均卅六圓十四圓といふ安値で昨年に比し三割の暴落である

廢車を利用し

自動車脚筒に

石城郡植田町消防組ガソリ

同組機械係「はこれにガソリンポンプ取付け作業をなしこの程完成し車體を塗換へ完全な自動車ポンプとした總工費僅に五百餘圓來る十九日植田署管内聯合消防檢閲には無火災推賞旗を押し立て、水勢試験を行ふ筈で坂本組頭始め組員一同何れも歡喜して居る

石城 改植桑園

普通作物栽培

石城郡下の荒廢桑園は同養蠶業組合で調査したところによれば二百五十四丁六反歩あり今回の改植桑園は右の内一百二十七丁三反歩で既記の如く低利資金九萬七千二百一十一圓を借受け目下改植準備に取りかゝつてゐる

磐城丸が検査未了で 出航する事が出来ぬ

當局の手ぬるさを非難

水産試験場磐城丸は過般數千圓を投じて新造に近く大改造を行つたので今月初めには既に漁場調査に出航する筈であつたが肝心の通信省の検査が未だに手間取つてゐるため

自動車協會

明日總會を

縣自動車協會平支會總會は十五日正午から平署會議室にて開催昭和五年度決算

明日のラジオ

十五日

報豫氣天

今晩は南西の風 曇り小雨模様 明日は南西の風晴れ

今晚の部

- 後六、〇〇 (子供の時間) 「童話」乃木武教育法雄野鳴鳳
- 後六、三〇 英語講座「中等科」第二講の「エ」エフ・トマス
- 後七、〇〇 全國ニュース (官廳ニュースを含む)
- 河北新報社ニュース 氣象通報 告知事項 番組預告
- 後七、二五 講演「吃音の矯正について」平野行爲
- 後八、〇〇 ラヂオ風景

明日の部

- 「交通安全行進曲」演出
- 宮城縣自動車協會員
- 前六、三〇 ラヂオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、〇五 經濟市況
- 前九、一〇 料理献立「就學兒童と献立入學祝の家庭料理」小野玉枝 日用
- 前九、三〇 經濟市況
- 前一〇、三〇 家庭講座「趣味の描更の單帶」小林廣子
- 前一、四〇 經濟市況

花見酒に 酔つて暴行

平署に檢束

石城郡赤井村上平一三土工石山光一(三)は磐崎村小野田炭礦坑夫小林長吉(三)と共に十三日午後三時頃平町紺屋町原屋旅館方に於て遊興飲酒泥酔した結果暴行を働いたので平署に檢束された

赤井組頭死去

石城郡赤井村消防組頭矢吹遠氏は過般來病氣中の處十三日遂に死亡したので十五日告別式を営む

衛生主任會 平警察署管内各町村衛生主任會は

來る二十五日頃開催される

- 正午時報
- 後〇、〇五 獨唱とピアノ 獨奏 獨唱 ゲン道子
- 後〇、三〇 エニムスゲン
- 後一、〇〇 告知事項
- 後一、〇〇 經濟市況
- 後二、〇〇 家庭大學講座「女性のための哲學」第十一講 日本大學教授 松原寛
- 後二、三〇 經濟市況
- 後二、五〇 「日蓮聖人六百五十遠忌大法要狀況」 東京府池上町日蓮宗大本山本願寺より中繼
- 後三、四〇 氣象通報
- 後三、五〇 經濟市況
- 後四、〇〇 全國ニュース
- 後五、三〇 經濟市況
- 後五、四五 今晚の番組預告
- 後六、〇〇 (子供の時間)
- 少年運動講座「バレーボール」日本排球協會關東支部 常務理事 三宅勝重
- 後六、三〇 英語講座「初等科」(二) 岡倉由三郎
- 後七、〇〇 全國ニュース
- 河北新報社 ニュース 氣象通報 告知事項 番組預告
- 後七、二五 副業講座「東北副業の現況と將來」農林省副業課長 小松陽一
- 後八、〇〇 俳諧 岡和田嗣男外
- 後八、三〇 落語「棒屋」柳亭魚樂
- 後九、〇〇 長唄 吉住小桃次外
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組預告 告知事項

江戸前鳥料理 純日本料理 花見折詰辨當 別製親子天井 重箱 辨當 公園とさわ前

錦水賣店



電話開通

五〇三番

平町田町五番地

藝妓置屋 松乃家

安兵衛 ぼんた 小仙 小櫻 勇

